

デザインマネジメント勉強会のご案内

デザインマネジメントを学んでグッドデザイン賞にチャレンジしよう

■応用技術課 主任研究員 加悦 秀樹

グッドデザイン賞を主催する公益財団法人日本デザイン振興会と京都府中小企業技術センターが協力して、デザインを経営資源として活用する機会を広げ、デザインを活用した売れるものづくりを支援する勉強会を開催しています。その取組を紹介いたします。

■講師

(公財)日本デザイン振興会フェロー 馬場 了氏
 京都工芸繊維大学准教授 中坊 壮介氏
 京都府中小企業技術センター応用技術課 加悦 秀樹

■内容

第1回 自社製品、自社シーズを解析しよう

自社の製品やシーズについて、グッドデザイン賞の模擬応募用紙を参考に考察しました。



受講風景

第2回 製品・シーズをワークシートに書き込んでみよう

実際に応募する想定で、自社製品の概要をグッドデザイン賞模擬応募用紙に書き込み、「何が欠けているのか」「何が問題なのか」を把握しました。

第3回 ターゲット・コンセプトを策定してみよう

開発テーマをシミュレーションして、商品コンセプトを作成しました。また、競合商品と自社商品のコンセプトを解剖して、良いデザインの商品コンセプトを構想しました。

番外編 個別相談を受けてみよう

個々に抱えている具体的な課題や問題点について、個別に相談して助言を受け、解決を図りました。



自社製品プレゼンテーション

第4回 グッドデザイン賞にチャレンジしよう

グッドデザイン賞応募に向けて、構想した商品コンセプトをもとに架空のカタログに仕上げ、顧客視点で自社商品を評価してみました。その中で自社商品の強みと弱みを再確認し、売るためにはどうするかという観点を考察しました。

第5回 グッドデザイン賞の応募用紙を書いてみよう

講座で学んだ手法で強化した商品をもう一度グッドデザイン賞の模擬応募用紙に書き込み直して、シミュレーションを行いました。その内容を個別にプレゼンテーションし、講師から助言を受けるとともに、受講生同士で批評し合いました。

■参加された方の声(アンケートから)

- ・商品を通じて提供する御利益(ごりやく)の重要性について、理解することができました。
- ・今まで曖昧に模索していた商品開発ですが、多くの視点で考える方法を学びました。これから自社で実践したいと思います。

今後の開催予定は開催スケジュールのとおりです。途中参加も可能です。当センターのデザイン担当では、このほかにもグッドデザイン賞の応募説明会や審査報告会を開催するなど、中小企業のグッドデザイン賞の取得をお手伝いしています。どうぞお気軽にお尋ねください。

開催スケジュール

日 時	内 容
10月2日(金) 13:30~16:30	自社製品、自社シーズの解析
10月26日(月) 13:30~16:30	ターゲット・コンセプトの作成
11月9日(月)・20日(金) ※いずれか1日 13:30~16:30	自社製品、自社シーズの再構成
12月4日(金) 13:30~16:30	エントリーシートの完成

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 応用技術課 デザイン担当 TEL:075-315-8634 FAX:075-315-0000 E-mail: design@mtc.pref.kyoto.lg.jp